



宮崎グリーンヘルパーの会

■活動方針

自然保護活動を楽しみながらやる

■設立年

2001年10月13日

■会員数

58名(2010年4月現在)

■活動資金

会費、及び企業助成金

■代表者(自己紹介)

代表 岩倉 尚哉



宮崎県日南市で生まれ、自然の中で育った。登山がきっかけで植物に興味を持ち、ボランティアにも関わることになった。仕事は気象関係。趣味は「宿泊飲み会」。山小屋などで、飲んでそのまま横になって寝るのが好き。

■連絡先

〒880-002 宮崎県宮崎市祇園 3-5 川島ビル 202号

電話：050-7551-3316

メール：iwakura@snow.plala.or.jp

ホームページ：http://m--gh.com/

担当：代表 岩倉 尚哉

■会の歩み

‘01/10 宮崎グリーンヘルパーの会 設立

‘02/03 創立記念植樹

‘02/03 県立図書館「花いっぱい運動」開催

‘02/05 竹林整備活動 開始

‘02/06 自然保護活動 開始

(希少植物保護、川南新茶屋湿原)

‘02/07 環境教育活動 開始(海洋高校進洋丸体験乗船)

‘03/04 自然観察会と山菜を食べる会 開催

‘03/07 海岸清掃活動、アカウミガメ学習 開始

‘03/07 「悠久の森づくりボランティア」全国大会参加

‘04/03 創立記念植樹祭 開催

‘04/09 水生生物調査 開始

‘04/10 自然保護活動 育樹(西都市ロキシーヒル)

‘05/02 自然保護活動 竹炭・竹酢液の生産・竹細工

‘05/03 創立記念植樹祭 開催

‘05/08 清掃活動 草除草作業(宮崎海洋高校)

‘05/10 「どんぐりから木を育てよう」開催

‘05/10 「ふるさとの樹に名前をつけよう」主催

‘06/02 希少植物オオヨドカワゴロモ保護活動 開始

‘06/03 創立記念植樹祭 開催

‘06/04 自然観察会と山菜を食べる会 開催

‘06/10 「ふるさとの樹に名前をつけよう」開催

‘07/03 創立記念植樹祭 開催

‘07/05 自然保護活動と野草を食べる会 開催

‘08/01 希少植物オオヨドカワゴロモ保護活動 参加

‘08/02 綾の森に木を植えよう(綾町「創造の森」)

‘08/03 創立記念植樹祭 開催(こまでで1000本達成)

‘08/05 野鳥観察会と草刈り

‘08/06 育樹活動「綾の森で木を育てよう」開始

‘09/03 創立記念植樹祭 開催

‘09/07 観察会「湿原の植物」参加

‘10/03 創立記念植樹祭「綾に木を植えよう」開催

■主な活動フィールド紹介

よれし 高岡町和石地区



最近の活動では、高岡町和石地区で、希少植物保護活動を行っています。

この地区には、希少植物のオキナグサがたくさん残っており、そのほかにも昔の里山の植物が色々あります。

ここの地区の人たちと交流をしながら、この地区の保護活動を続けていこうと思っています。

■主な活動紹介

環境教育活動

木を育て、海を知り、森をつくる環境学習



◆どんぐりから木を育てよう

どんぐりを拾い、種から木を育てることで、命の大切さを知るとともに、自然を好きになることを目的とする活動。

◆ふるさとの樹に名前をつけよう

子どもたちが木に愛着を持つことを目的に木に名前を付けました。

◆海の環境教育（海洋高校実践船「進洋丸」体験乗船）

船に乗り、海の役割、海が豊かになるためには森が豊かであるということの環境学習をしました。



植樹活動

植樹祭への参加協力から、主催事業まで実施



◆海岸にクロマツの植樹

海岸の松林が少なくなるのを防ぐため、植樹活動をしました。

◆広葉樹植樹活動

豊かな森をつくるための植樹活動をしました。



←綾町「創造の森」での植樹祭を主催。椎茸のコマ打ち体験なども行った

育樹活動

植樹活動で植えた木々を育樹

- ◆クロマツの育樹活動
- ◆広葉樹の育樹活動



観 察 会

会員の知識・健康・食欲を満たす観察会

春の自然観察会



- ◆観察会とウォーキング

植物に関する知識を増やすためと、健康のため、歩きながらの観察会は人気です。

- ◆観察会と山菜料理

観察会を兼ねて、山菜料理。趣味と実益が一致。



希少植物の保護活動

未来へ、希少植物を残す活動

- ◆3カ所での保護活動

高岡町和石での保護活動。それから宮崎植物研究会主催の希少植物保護活動2カ所に参加。



■活動実績

●植樹本数

年月	場所	種類	本数
'01年3月	一ツ葉海岸	クロマツ	50本
'02年3月	一ツ葉海岸	クロマツ	100本
'03年3月	一ツ葉海岸	クロマツ	50本
'03年3月	宮崎市富吉	広葉樹	200本
'04年3月	海岸	クロマツ	200本
'05年3月	海岸	クロマツ	200本
'06年3月	海岸	クロマツ	200本
'07年3月	海岸	クロマツ	200本
'08年3月	綾町「創造の森」	広葉樹	600本
'09年3月	宮崎市富吉	広葉樹	80本
'10年3月	綾町「創造の森」	広葉樹	500本

■会の自慢

楽しむということをモットーにやっているの、みんな和やかな雰囲気です。それぞれが各自の役割を自主的にやっているの、会長は新しい参加者にして欲しいことを伝えるだけで、行事がスムーズに流れています。最近は、食べる楽しみに重きを置いているので、更に和やかな雰囲気になっています。



■会の名人・達人



顧問

南谷 忠志 氏

会の顧問の南谷 忠志さんは、植物の専門家、たくさんのお新種を発見されています。植物に詳しいだけでなく希少植物などの保護活動、地域起こしなど、いろいろな活動にも積極的に関わっておられます。

- ・会員には、料理の得意な人、野菜作りの得意な人、火炊きの名人、ミツバチに詳しい人など色々個性があり、話題に事欠きません。

■身近な自然紹介

オキナグサ



かつて日本各地の草地に多く自生していた植物ですが、農地の荒廃や土地開発などで、各地で激減している希少植物です。当会が活動している高岡町和石では、毎年オキナグサが美しい花をつけており、地域の皆さんは親しみを込めて『おねっこ』と呼び、保護活動を行っています。

■私たちの夢

植樹した木が大きくなり、木陰をつくり、さわやかな風を呼ぶ。そんな森になるのを夢見ています。また、消えゆきそうな希少植物が、増えていくことを夢見ています。